



さわやか

令和4年7月4日

校長 井上 勝文

担当 石垣 孝明



10年後の自分は何をしているか？

校長 井上 勝文

平年より25日も早く梅雨明けとなり、暑い日が続きます。コロナ禍の学校運営は続きますが、熱中症対策にも注意を払い、それぞれが健康管理に気を配りながら、一学期のまとめをしっかりと行っていきましょう。

さて、この10年間で一番の社会変化は、ネット・スマホの普及です。全世界50億人がネットで繋がっています。また、多くの技術革新により、人類は大きな恩恵を受けています。多くのものがコンピュータ化され、人間社会は加速度的に変化を続けています。

数年前、AIの研究者で、イギリスのオックスフォード大学のオズボーン氏が、2030年頃までに、今存在する仕事の半分近くが、コンピュータによって自動化され、「消える職業」「なくなる仕事」が増えていくという論文を発表しています。

スポーツの審判、電話のオペレーター、レジ係、ホテルの受付などです。確かに、テニスやサッカーなどでボールが入ったかどうかをコンピュータで判定するシステムは始まっており、お店でも無人レジを導入している所が増えていきます。ロボットが受付をするホテルも増え始めました。

2030年頃といえば、ちょうど皆さんが大人になって就職する頃です。皆さんは「進路」というと、すぐ、どの高校を受験するかとイメージしてしまうかも知れません。まだまだ先のように思えますが、自分の将来のことを真剣に考えることは大切なことです。

自分は、どんな職業に就いているだろうか、その職業では何が必要なスキルなのか、それまでに自分がすべきことは何なのか、自分の個性とは何なのか…。



学校において、集団で学ぶ意味は、多くの人の考え・意見にふれることが、人格の形成上、大変有益であるからです。自分の価値判断と違う考えを持った友だち、自分が思いもつかない方法で問題を解く友だち、そんな多くの考え・意見と触れ合うことを通して、人は人としての物の見方・考え方が深まっていくのです。そして、様々な考えがあふれるこの「人間社会」を、生き抜いていく「人間力」が身に付いていくのです。将来の「夢や目標」をしっかりと持って日々を送り、努力の継続によって、それが実現できるよう全力で取り組んでください。成果は必ず現れます。

保護者の皆様には、今後とも本校の学校運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、お子様の健康や学習面などで気になることや相談したいことがございましたら、遠慮なくご連絡ください。

■■■ 第1回「夢プロジェクト」 ～PFUブルーキャッツ～ ■■■

夢や目標を持つことは人間の原動力、つまり行動を起こす基盤となるものです。夢プロジェクトとは、夢や目標を持って、頑張っているトップアスリートや多くの先輩たちから、その生き様を学ぶことを目的として始めました。第1回目は、5月の黒鷲旗全日本選抜バレーボール大会で過去最高位の準優勝を成し遂げたPFUブルーキャッツの選手4名をお招きしました。

当日は、生徒たちとのバレー交流と鍋谷友理枝選手の講演でした。東九州龍谷高校のスーパースター選手として活躍し、何度も日本一に輝き、リオデジャネイロ五輪にも出場した彼女が、あれほどの挫折を味わっていたことなど全く知りませんでした。彼女の話は、皆さんの心に響いたのではないのでしょうか。そして、今の彼女の夢は、PFUブルーキャッツの仲間たちと日本一になることだと語っていました。是非とも叶えてほしい夢ですね。

宇ノ気中の生徒の皆さんで、応援していきましょう。



○7月の生活目標「1学期を締めくくろう」 キーワード：切り替え

先日、加賀地区大会や県体陸上が行われました。多くの部が県大会出場を勝ち取り次の県大会に向けて練習に励んでいます。7月は切り替えの月です。部活動では、県大会へ行く部と新チームへ移行する部にわかれますが、県大会へ出場する3年生は、周りの生徒はすでに受験に向けて本格的なスタートを切っています。また、1・2年生もすでに新チームとなってほかの学校で頑張っているチームもあります。そのことを踏まえ、日々の練習だけでなく勉強もこれまで以上に頑張っていきましょう。

《いじめのない学校に》

6月に河北郡市中学校共通の取組としていじめに関する意識調査を行いました。保護者の皆様もご協力ありがとうございました。学校が楽しいと感じている生徒は96%でした。また、どんな時が楽しいかという質問では「友達と関わっているとき」が最も多い意見で、ほかには「部活動」などの意見がありました。

どうすればいじめがなくなるかという質問では、「相手を認めることが大事」「困ったことがあったらすぐに相談できるようにする」「いじめを許さない心が大事」など様々な意見がありました。

生徒が「学校が楽しい」と感じるのは、仲間と過ごす時間です。一方でいじめも人間関係の中で起こります。生徒が楽しく学校生活を送るために、互いを認めあえる雰囲気、いじめは許さない雰囲気を創っていきたくて考えています。また、困ったことがあればすぐに周りの友達や大人に相談できる環境も大切です。宇ノ気中学校では、月に1度の振り返りや定期的な面談などで生徒の状況把握に努めています。保護者の皆様もお子様のことで気になることがあれば中学校まで連絡をしていただき、協力して生徒の楽しい学校生活にサポートをいただきたいと思います。よろしくお願いします。

《PTA 生活指導部より》

6月23日(木)にPTA生活指導部会がありました。安全パトロールの状況を報告していただき、生徒の下校の様子はおおむね良好で、あいさつも多くの生徒が行っていることがわかりました。課題としては、自転車通学生の中でスピードを出しすぎている生徒やノーヘル・ノーベストで帰っている生徒がいると報告がありました。本日の全校集会で注意喚起をしましたが、今後も生徒の登下校の様子で何か気になる点があれば、ご連絡をお願いします。



○7月の学習目標「1学期を振り返り、自分の苦手を克服しよう」

(1) 自分の課題を明確に！

振り返りとは、「自分が何ができていて、何ができていないかを整理し課題を持つこと」です。右の図のように表すことができます。1学期の2回のテストや12回的小テストなどを使って、自分の課題を明確にしましょう。

(2) インプットとアウトプットの黄金比

もうじき夏休みに入ります。その際に意識してほしいのが「インプットとアウトプットの比率」です。その黄金比は「3：7」と言われています。脳には、使う情報だけを記憶するという性質があり、右の表のようなアウトプットの活動をしなければ、学習内容は定着していきません。夏休み期間中もアウトプットを意識した学習をしましょう。

できていること できていないこと
目標 - **現状** = **課題**

インプット	アウトプット
・読書 ・暗記 ・話を聴く ・教科書で勉強等	・文章にまとめる ・レポートに書く ・他の人に説明 ・問題集を解く等